

茨城とベトナム Xin chào いばらき

NPO法人
茨城県ベトナム友好協会

第261号

2026年 令和8年 1月号



制作／NPO法人茨城県ベトナム友好協会 〒310-0034 茨城県水戸市緑町1-1-18 茨城県立青少年会館内
TEL 029-224-3500 FAX 029-224-3505 ホームページ <https://www.nv-i.jp> メール webadmin@nv-i.jp

初春のお慶びを申し上げます



フン元ベトナム大使訪問団、茨城県庁にて岩下副知事表敬訪問

昨年の振り返り

当協会は、2月に会員および関係者の参加を得て「新春のつどい」を盛大に開催し、参加者相互の親睦を深める貴重な機会とすることができました。

新年に向けて

1月、留学生支援として、常磐大学とベトナム人留学生が多く在籍する筑波大学に対し、コメ3kgを71袋寄贈いたしました。

協会関係者5人が本県を訪問、知事への表敬訪問のほか、昼食を兼ねた歓迎会を開催しました。

昨年、ベトナムは独立80周年という節目の年を迎え、9月には首都ハノイにおいて記念式典が開催されました。式典には、政治・経済の両面で関係の深い諸外国の要人が招かれ、盛大に執り行われました。

4月には、ロンアン省代表団約20人が来県し、意見交換会を開催し、企業・団体関係者および会員が参加し、約50人で相互の発展を目指した意見交換を行いました。

9月には、水戸市国際交流協会主催「2025国際交流のつどい」に約450人が来場し、アオザイの無料試着体験をはじめ、ベトナム語レッスンや絵本の朗読などを実施し、ベトナムを身近に感じていただけた機会としました。

10月には、支援者の協力のもと、茨城大学と茨城キリスト教大学のベトナムからの留学生にコメ支援を行いました。

12月には、ハノイより越日友好

また、フエフク大学において約30人の学生とディスカッションなどを行い、交流を深めることができました。4月には、ロンアン省代表団約20人が来県し、意見交換会を開催し、企業・団体関係者および会員が参加し、約50人で相互の発展を目指した意見交換を行いました。9月には、水戸市国際交流協会主催「2025国際交流のつどい」に約450人が来場し、アオザイの無料試着体験をはじめ、ベトナム語レッスンや絵本の朗読などを実施し、ベトナムを身近に感じていただける機会としました。10月には、支援者の協力のも

本年が皆様にとりまして実り多き一年となりますとともに、世界が対話と協調に満ち、争いのない年となりますことを心より祈念申し上げます。

本年も変わらぬご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

12月には、ハノイより越日友好支援を行いました。

NPO法人茨城県ペトナム友好協会
理事長 山口やぢる
役員一同

外

長山口やちる役員一同

元大使ら茨城県庁を訪問

12月9日、ドアン・スアン・フン元駐日ベトナム大使らが、茨城県庁を訪問し、岩下泰善副知事、NPO法人茨城県ベトナム友好協会からは山口やちゑ理事長、中川喜久治筆頭副理事長、池田勇夫副理事長、村田みのり事務局長らが迎えました。

ベトナムの各国友好協会が所属する中にあるハノイのベトナム友好団体連合会から越日友好協会を代表して、ドアン・スアン・フン元駐日ベトナム大使（元外務副大臣で越日友好協会副会長）、ブイ・カック・ソン越日友好協会筆頭副会長、チャン・ティエ・スアン・オアイン幹事長、キム・AIN協会員が日本を訪れ、最後の目的地である茨城県を訪問し、茨城県庁で岩下副知事を表敬訪問しました。



冒頭あいさつに立ったフン元大使は「岩下副知事や友好協会の皆さんに会えて心から感謝しています。思い出の地、茨城県に来ることができて、感激の気持ちでいっぱいです。ベトナムの最高指導者の一人で越日友好協会のトゥ・フィー・ルア会長が日本とベトナムの友好に今でも熱心に力を注いでおられます。ルア会長は多くの交流団体の中において、

岩下副知事は「山口理事長、友好協会の皆さんに長年にわたる様々な交流、繋がり、活動がこうしてベトナムとの関係を作ってきたことは本当に素晴らしい。茨城県には2万人のベトナム人が農業や介護などの仕事を携わり、大切なパートナーとなつてきている。ますます経済交流、若い人の交流を続けて、両国の発展に繋がっていくことを願っています」とあいさつし、和やかに握手を交わしました。

茨城県ベトナム友好協会を重視し、さらに関係が深まるようにしてほしいと願われました。また、茨城県の皆さんにこれまでのご支援を感謝しています。今後は引き続き茨城県との交流を深め友好協会の活動を通じて民間交流支援を行っていきたい。一つは両国の企業間の交流をさらに深め、経済的交流に尽力していきたい。二つ目には、若い世代の交流を促進し、ここから新たな活動の発展に力を入れて行きたいのです」と熱く話されました。

ブイ・カック・ソン筆頭副会長は「2018年にトゥ・フィー・ルア会長が茨城県を訪れた際の話を今でもよく聞きます。下山田虎之介名誉会長の時代から茨城の皆さんはベトナムとの交流、多くの支援をしてください、現在でもその友好関係を維持、発展していることは非常にありがたく、これからも大事にしていきたい」と話しました。

建築設計・監理・各種調査

株式会社 増山設計

代表取締役会長 増山 栄
代表取締役社長 増山 保之

本社：〒305-0047
茨城県つくば市千現1-12-2-305
TEL 029-869-6123 FAX 029-852-3810
HP : www.masuyama-arc.com

Green TAXI 地域お助け隊
0120-21-2541
年中無休 問い合わせ・見積無料 24時間受付

関東運輸局 一般乗用旅客自動車運送事業 関自旅二第308号
関東運輸局 一般貨物自動車運送事業 関自貨第406号
患者等搬送事業者 水戸市消防本部認定 消救急第5号
労働者派遣事業許可番号 派08-300622
労働者派遣事業許可番号 特08-300285
介護事業所番号 0870103769

本社：茨城県水戸市浜田町415-3

私たち
は
友
好
親
善
の
懸
け
橋
会報紙の発行を応援します

SAYO

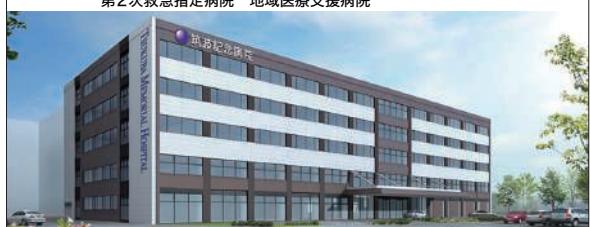
株式会社 三洋産業

<https://sanyosangyo.com/>

筑波記念病院
TSUKUBA MEMORIAL HOSPITAL

茨城県つくば市要1187-299
TEL 029-864-1212(代)

一般病床：387床 療養病床：100床（地域包括ケア病棟49床）
第2次救急指定病院 地域医療支援病院





フン元大使

前ページより
茨城に再び来られた喜び
続いてフン元大使は「ま
ずこうして茨城に、戻るこ
とができたこと、みなさん

のあたたかい歓迎に自分の
家に帰ったような気持ちで
す。11年前にチュオン・タ
ン・サン国家主席が国賓と
して日本を訪れた際、国家
主席が成田から直接茨城に
来るとういうのは異例のこ
とでした。2014年当時
の茨城県知事を筆頭に10
0人の訪問団がハノイを訪
れ、ベトナムと日本の地方
間の交流が活発になつた一



池田副理事長



ソン副会长

更なる発展を期待して
越日友好協会のブイ・
カック・ソン副会长は「今
日までの長い友好関係を大
切に更なる交流発展に努め
たい。ハノイに来た際はぜひ
友好協会を訪れてください」と
あいさつしました。

つのきっかけとなりまし
た。茨城県のみなさんのお
力によつて、今日の大きな
成果につながつてていること
を非常に嬉しく思つていま
す」と話しました。

また参加者を代表して國
井豊大洗町長は「44市町村
の中で最も多くベトナムを
訪問しました。戦後のベト
ナムも見ましたし、ザップ
将軍にもお会いすることができた。ベトナムと日本の



小野理事

は、各テーブルを回り、ゼ
ひベトナムに来た際は私た
ちを訪問してくださいと笑
顔で何度も参加者に仰つて
いました。

小野昭夫理事の閉会のこ
とばで昼食会は盛況のう
ち閉会しました。

今回の昼食会では、関彰
ティ・トゥイ・ヴィンさん、
八千代町地域おこし隊のズ
オン・チャム・アインさん、
ニヤンさんが通訳の協力を
してくださいました。

NITTOCORP
日東電気株式会社
代表取締役社長
阿部 太洋 Taiyo Abe
〒311-3116 茨城県東茨城郡茨城町長岡3268
TEL (029)292-1221 FAX (029)292-7324
URL: <https://www.nittocorp.co.jp/>
E-mail: postmaster@nittocorp.co.jp



私たち
は
友
好
親
善
の
懸
け
橋
会
報
紙
の
発
行
を
応
援
し
ま
す

SUZUNUI
鈴縫工業株式会社
未来をつくる
TO THE NEXT STAGE
総合建設業 鈴縫工業株式会社
本社: 茨城県日立市城南町 1-11-31 tel.0294-22-5311(代) <https://www.suzunui.co.jp>

ALPHA JAPAN LTD.
〒310-0841 茨城県水戸市酒門町4343-3
TEL 029-247-7270 FAX 029-247-7187
HOME PAGE:<http://www.aj-ltd.com/index.htm>

電子部品製造・ヘルメット販売
代表取締役
園田 東

いまこそ、力をあわせよう

ひとりひとりのくらしの近くに。
JA茨城県中央会



当協会の第27次ベトナム友好訪問団は、3月3日から7日までの5日間、ベトナムを訪問します。これに先立ち、1月17日、水戸市民会館において結団式が行われました。当日は、訪問団参加予定者20人のうち、学生・若者4人を含む17人が出席しました。

第27次訪問団結団式

新たな交流を目指して



あいさつに立つ山口理事長

はじめに、山口やちゑ理事長から「1992年、第1次ベトナム訪問団を派遣して依頼、今年で27回目となりますが、当時はベトナム戦争の跡が色濃く残っている時代でした。「子どもの家」の訪問を開始した16年このころにはまだベトナムにはストリートチルドレンもたくさんいました。最近は生活もよくなっていますが、ずっと支援をしています。17年には青少年派遣事業を開始しました。また、例年は秋に派遣してきましたが、現地の豪雨による水害などの影響で3月になり、学生の参加が少なくなってしまいましたが今回も



関彰商事のご協力で若者が参加してくれてありがとうございます。参加者の皆さんには是非ベトナムの現状を知っていただき、発展著しいベトナムの様子やハロン湾などの世界遺産を楽しんでいただければと思います」とあいさつがありました。

続いて、参加者一人ひとりが自己紹介を行い、ベトナム訪問に対する思いや抱負を語りました。

その後、担当旅行会社から日程や注意事項などの説明があり、質疑応答が行われました。

なお、今回も参加する学生には、青少年訪問派遣事業として、鈴縫工業株式会社（日立市城南町）の「おひさまの恵みプロジェクト」からの助成を受けて研修してきます。

有限会社 エムズ **EMS**

教育教材の販売

代表取締役 遠藤 優

〒315-0011
茨城県石岡市正上内 12-13
TEL 0299-24-1964
FAX 0299-24-1201
✉️ems-endo@xb3.so-net.ne.jp

わたし達は茨城県の教育を支えます

(株) 中山敬二建築設計事務所

KEIJI NAKAYAMA ARCHITECTS

代表取締役 中山 敬二

水戸事務所 〒310-0841 水戸市酒門町2149-2 TEL 029-224-3677(代)
FAX 029-224-3678

<https://www.nk-ao.net/>
E-mail:nk_ao@syd.odn.ne.jp

Aoki
アオキ株式会社

代表取締役
社長

青木 正紀

Masatoshi Aoki

〒315-0027 茨城県石岡市杉並1-7-16
TEL 0299-22-2226(代) FAX 0299-36-0022
http://www.aoki-g.jp/
E-mail aokim1@aoki-g.jp



私たち
は
友
好
親
善
の
懸
け
橋
会
報
紙
の
発
行
を
応
援
し
ま
す

関根 光一

弁護士
ニューヨーク州弁護士
宅地建物取引士

関根国際法律事務所

〒305-0051
茨城県つくば市二の宮3-8-2
雅ビル301

TEL: 029-886-5697
FAX: 050-3385-2699
E-mail: koichi.sekine@sekinelaw.com
URL: www.sekinelaw.com

SIL

△27次友好訪問団

2026年3月3日～7日

1日目 成田→ハノイ→フエ

2日目 児童養護施設アンタイこどもの家→フエ外国语大学

3日目 フエ観光→フエ王宮→ティエンムー寺→フォン川下り

4日目 ハロン湾ランチクルーズ

↓ハノイ移動

5日目 ハノイ→成田

↓ティエンクン洞窟→戦争博物館



△ベトナムについて

ベトナムの国土面積は約33万平方キロメートルで、日本と比べると九州を除いたほどの広さです。

南北に細長いS字型の国で、北端から南端までの距離は約1650キロメートル。北海道から本州の南端

に相当します。

ベトナムは大きく北部・中部・南部の三つに分けられます。北部には首都ハノイがあり、近くには世界遺産「ハロン湾」があります。

中部にはベトナム最後の王朝・グエン朝の都が置かれたフエがあり、王宮など世界遺産に登録されています。また、ホイアンやダナンといつた人気の観光地も中部にあります。

南部にはメコンデルタが広かり、旧サイゴンとして知られるホーチミン市があります。

△アンタイ子どもの家

2016年の第20次の訪問団から支援を始めて今回で8回目の訪問となります。コロナ禍でベトナムに行ききれない時期でも支援だけ



は行つてきました。

今回も、支援活動の一環として、児童養護施設「アンタイ子どもの家」を訪問します。

ベトナム戦争後に増えたストリートチルドレンなどの子どもたちを保護するため、このような施設が多く設立されました。

現在は、急速な経済成長と都市化の進展により、貧富の格差の拡大や家庭環境の変化など、新たな課題も生まれています。家庭崩壊や育児放棄、虐待などに苦しむ子どもたちも少なくないようです。

訪問では、支援物資や支援金の贈呈のほか、子どもたちとの交流活動を予定しています。

△フエ外国语大学

交流活動として、フエ外国语大学を訪問します。同大学は、2004年7月にフエ大学の外国语学科を統合して設立されました。

訪問する「日本語日本文化学部」は学習院大学をはじめ、多くの日本の大学と交流協定を結んでいます。

当協会とは、交流協力協定をもとに学生への日本語教材やスピーチコンテストの支援、茨城県内の大学への留学生のホームステイや事業協力などの交流活動を続けています。

KAMAYA MOTORS
釜屋モータース

代表 倉持 功

〒306-0417 猿島郡境町若林1907
TEL: 0280-87-8062 FAX: 0280-87-6879



株式会社 河野正博建築設計事務所

代表取締役 河野 正博

〒305-0817
つくば市研究学園5丁目6-6 D12-510
TEL: 029-861-8847 FAX: 029-861-8848
E-mail: info@kono-arc.com URL: http://kono-arc.com/

私たち
は
友
好
親
善
の
懸
け
橋
会
報
紙
の
発
行
を
応
援
し
ま
す

S 株式会社 スキルズ

代表取締役
横田 賢一

〒310-0851 茨城県水戸市千波町2872-38
TEL/FAX 029-306-8597

茨城県指定障害福祉サービス施設
特定非営利活動法人 喜友会

理事長 石川 利雄



〒310-0911 茨城県水戸市見和3丁目568-3
TEL: 029-251-5882
FAX: 029-212-3004
mail: kagayaki@mito-smile.com
http://www.999web.jp/smile-mito/

常磐大学へコメ支援



2人の留学生

常磐大学には現在、タイとウクライナからの留学生が学んでいます。自炊をしている学生に1月27日、おコメを届けました。

一人当たり精米したコメ3kgおよそ2升分ですが、2人の留学生に食べてもらおうと、常磐大学国際交流が学生学習センターの大久保真弓さんを通して渡してもらうことになりました。

「コメは、タイからの学生はもちろんですがウクライナ

ナからの留学生もおにぎりが好物というので、2人ともとても喜びます。ありがとうございます」と話し、「どうございます」と友好協会事務局より手渡されました。

大学での文化交流

例年において常磐大学には友好協会が交流している



社会福祉法人茨城県母子寡婦福祉連合会の境洋子会長は、「こうしておコメをいただき、みなさんどれほど喜ばれるか。こうして覚えていていただき、何度も寄付いただいて感謝します」と話しました。お役に立たると願っています。

14世帯へ寄贈
1月27日、社会福祉法人茨城県母子寡婦福祉連合会にコメ42kgを3kgずつ、14世帯に寄付しました。コメを寄付してくれた鉾田市の米農家の小沼さんからの依頼で、ここで生活しているひとり親家庭へと大場和男統括から届けられました。



ひとり親家庭へコメを寄贈

社会福祉法人茨城県母子寡婦福祉連合会

フエ外国语大学の学生が留学しています。しかし現在はベトナムからの留学生はいませんが、今後も昨年文化祭で行つた

「アオザイ試着体験」など様々な形で常磐大学との交流や支援ができたらと考えています。

地域に育てられ、地域に奉仕する

SEKISHO
SEKISHO GROUP

関彰商事株式会社
つくば本社/〒305-0051 茨城県つくば市二の宮 1-23-6 TEL029-860-551
www.sekisho.co.jp/foreign/vietnamese/

私たちは友好親善の懸け橋
会報紙の発行を応援します

物流で人々を幸せに。
沼尻産業

代表取締役社長 沼尻年正

〒305-0853 茨城県つくば市榎戸783-12
TEL 029-837-1501
[URL https://www.numajiri.co.jp](http://www.numajiri.co.jp)

特定建設業
中村工業株式会社
代表取締役 中村信夫
本社営業所 茨城県小美玉市野田1475-309
TEL. (0299) 58-3025(代)
FAX. (0299) 58-0951
E-mail: nakkk@topaz.ocn.ne.jp
鉾田営業所 茨城県鉾田市舟木5
TEL. (0291) 34-3960

こつこつ
正直に兀兀と
茨城県信用組合
理事長 渡邊武
本店/水戸市大町2丁目3番1号
TEL 029-231-2131代
<http://www.kenshinbank.co.jp/>



筑波大学には、ベトナムからの大学、大学院への留学生が69人います。1月29日、友好協会から1人に付き3kgのコメを届けました。



友好協会と筑波大学との連携配布式には、筑波大学国際担当の大根田修副学長、学生担当の千葉親文副学長、学生部学生交流課の五十嵐千恵子課長、国際局の野村名可男准教授や多くの関係者とベトナム人留学生が出席しました。

お「コメが心の支え」
ベトナム人留学団生体代表グエン・ゴック・ミ・アンがあいさつをし「私たち筑波大学で学んでいる学生にとって、このおコメは単なる物資としてではなく、私たちの心も満たすものです。支援してくださる方がいる、応援している方がいるというだけで、頑張れます。ありがとうございます」とお礼を述べました。

当日は、関彰商事株式会社の上村裕一総合企画部長、友好協会から大場和男統括、村田みのり事務局長、雜賀美丘事務局次長が出席し、ベトナムの学生一人一人におコメを手渡しました。

今後も学生支援、筑波大学との交流を続けていきます。

友好協会と、筑波大学との関わりは2019年ハノイの農業促進開発局と地方自治体代表が筑波大学での研修や意見交換会を行った時、県内農業、観光視察を協力したことが始まりでした。

大根田副学長は挨拶の中で「筑波大学への米支援は、21年のコロナ禍が最初で非常に助かったのを覚えています。さらに24年、26年と3回支援をいただき米の支援は非常にあります。留学生への食料支援がなかなか中、これだけの学生への米支援で学生たちも頑張れると思う」と話しました。



株式会社 **君山重機**

代表取締役

君山 勝彦

本社 〒315-0001

茨城県石岡市大字石岡2913-8

TEL 0299-23-7515

FAX 0299-23-7858

E-mail : kimiymajyuki@sage.ocn.ne.jp

水戸営業所 〒310-0803

茨城県水戸市城南2-4-38ノアビル3F

TEL 029-228-6483

FAX 029-226-7999



株式会社 高竜組

代表取締役

市野 雅樹

一級建築施工管理技士

二級管工事施工管理技士

〒311-0111 茨城県那珂市後台2306-12

TEL 029(295)7177 FAX 029(295)7155

URL http://www.takaryu.co.jp



NPO (特定非営利活動法人)
日本スポーツ振興協会

理事長

沼尻 満男

Numajiri Mitsuo



(事務局) 〒305-0043 茨城県つくば市大角豆 1744
TEL: 029-858-3122 FAX: 029-858-3877
URL: https://www.jspi.org E-mail: info@jspi.org

ベトナム株式投資なら

アイザワ証券

水戸支店 ☎ 029-231-3111

〒310-0031 茨城県水戸市大工町2-2-8

窓口: 8:30~15:30 電話: 8:00~18:00

商号等: アイザワ証券株式会社

金融商品取引業者: 関東財務局長(金商)第3283号

加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

ベトナムのお正月「テト」

家族と感謝の一年の始まり

ベトナムで一年のうち最も大切な行事は「テト」と呼ばれる旧正月です。旧暦に基づき、1月下旬から2月上旬頃に訪れます。2026年は2月17日がテトにあたります。

ベトナムの一大イベント

テトは日本のお正月にあたる行事ですが、その意味合いはより深く「新しい年を迎えること」「家族と過ごすこと」「先祖様に感謝すること」が強く結びついています。

北部では桃の花(ホアダオ)、南部では春を迎える花と言われている

黄色梅(ホアマイ)を飾り、正月らしい彩りが街を包みます。



盆と正月を一緒にに行う様な

テトが近づくと、街は一気に華やぎます。人々では大掃除が行われ、仏壇や先祖様を祀る祭壇が整えられます。

この時期、多くの人が故郷へ帰省し、都市部で働く人々が一斉に実家へ戻るため、テト前後の交通は一年で最も混雑します。

それでも人々は「何があつてもテトは家族と過ごすもの」と口を揃えます。

お餅を食しお年玉を渡す

また、テトの食卓に欠かせないのが「バインチュン」という伝統的なお餅を使った料理です。

もち米、豚肉、緑豆を使いバナナの葉に似たラーツンという葉で包んで長時間煮込む料理で、家族や親戚が集まり、皆で作ること自体が大切な行事となっています。

期間中は年長者が子どもに「リーシー(お年玉)」を渡します。

赤い封筒(ポチ袋)に入ったお金には「健やかな成長」と「幸せな一年」を願う気持ちが込められています。

単なる年中行事ではなく、「家族との結びつきを確かめ、ご先祖様に感謝し、新しい一年を清らかな気持ちで始める時間」です。

日本と似ているようで、どこか違う「そんなベトナムのテト文化を知ることは、ベトナムの人々の心に触れる第一歩かもしれません。

川山記念病院

茨城県災害拠点病院、2次救急指定病院
地域がん診療病院
茨城県鹿嶋市厨5-1-2 TEL0299-85-1111

鉄骨工事・太陽光発電設置工事

たんげ技建

代表 田家則行

〒311-3141 茨城県東茨城郡茨城町神谷465-2
TEL 029-292-1072
FAX 029-291-2295
E-mail:tangegeiken@yahoo.co.jp

私たち は 友好 親善 の 懸け橋
会報紙の発行を応援します



株式会社アセアン

外国人採用を
お手伝い致します

代表取締役社長

高田 学

asean.co.jp

〒110-0016
東京都台東区台東3丁目15番3号
MARK SQUARE 御徒町7階
tel 03-6284-4912
manabu_takada@asean.co.jp

株式会社 イトウ

代表取締役

佐々木 隆



〒311-4393
茨城県東茨城郡城里町那珂西2270-1
TEL 029-288-5511(代表)
FAX 029-288-5517
URL https://ito-net.co.jp

株式会社 みらいサービス 21

代表取締役

飯田 香世子

〒319-3114 茨城県常陸大宮市野上 1916-4
TEL 0295-57-1501 FAX 0295-58-5006

コスモ総合建設株式会社

代表取締役

池田 勇夫

Isao Ikeda

本社 〒310-0842
茨城県水戸市けやき台2-13-2
TEL.029-248-5358(代)FAX.029-248-5377
つくば営業所 〒305-0033
茨城県つくば市東新井2-1 KMS-S2-403号
TEL.029-852-5000 FAX.029-852-5077

代表取締役

田山 浩之

第一熱学建設株式会社

本社/〒310-0851 茨城県水戸市千波町2499-5
TEL.029-243-1151(代) FAX.029-243-0242
知事許可/特4410 空調衛生・一般土木・上下水道施設
さく井・消防施設・水処理・雨水処理施設・機械器具設置

美術品輸送から靈柩車まで

株式会社 アサヒヤ

代表取締役 大塚 則昭

本社 〒300-1412
茨城県稻敷市柴崎8686-3
TEL 0297-87-5800
FAX 0297-87-4866
E-mail asahiya@the-asahiya.com東京支店 〒135-0063
江東区有明1-3-14 オリゾンマーレ2217号
TEL 03-3527-7522
FAX 03-3527-7566
URL http://www.the-asahiya.com

株式会社 フジクリーン茨城

代表取締役 大竹 昌士

〒311-4164 / 茨城県水戸市谷津町細田1-21
TEL 029-254-7777
FAX 029-254-7778
URL http://www.fujiclean.net/

代表取締役社長 小泉 文明

株式会社 鹿島アントラーズ FC

〒314-0021

茨城県鹿嶼市栗生東山2887番地
koizumi-fma935@antlers.co.jp技術で社会に貢献する
ISO9001/ISO14001認証昭和建設株式会社
showa construction co.,ltd

代表取締役社長 仁田原一義

本社/水戸市千波町 1905 TEL 029-241-2161(代)
つくば支店/つくば市梅園 2-7-1-201 TEL 029-860-7510

https://www.showa-kensetsu.co.jp/

語り合う、人・街・水。

より豊かな暮らしのための環境づくりを進めています。

〒300-0051 土浦市真鍋1-16-11 http://h-nac.co.jp/
TEL 029-821-3611 FAX 029-821-3620特定総合建設業
株式会社 オリエンタル技建工業

茨城県知事許可(特-26)第3976号

代表取締役 戸村 保

〒300-0026 茨城県土浦市木田余1671-1
電話 029 (827) 1635
FAX 029 (827) 1407
E-mail : spuq2h39@vanilla.ocn.ne.jp非破壊検査 コンクリート構造物調査 建物調査
株式会社 テクニカルワークス

代表取締役

太田 英樹
HIDEKI OTA
Mobile : 090-8648-9975
E-mail : h-ota@technical-works.co.jp
本社
〒310-0911
茨城県水戸市見和1丁目470-26
TEL : 029-254-8002(代表) 029-303-6003(リユース事業部)
FAX : 029-254-8099
URL : http://www.technical-works.co.jp

Global HR Strategy

代表社員・弁護士
杉田 昌平弁護士法人 Global HR Strategy
GHRS法律事務所
〒107-0052
東京都港区赤坂1丁目12番32号
アーク森ビル 32階
TEL. 03-6441-2996
FAX. 03-6441-2997
E-mail : sugita.shohei@ghrs.law

有限会社 菊池興業

茨城県知事許可(般-24)第30179号

代表取締役 菊池 和之

〒310-0844 茨城県水戸市住吉町 254-13
本社 TEL 029-304-1065
FAX 029-304-1067
資料センター TEL 029-219-0834
FAX 029-219-0835
E-mail : kikuchi226@cello.ocn.ne.jp

○ ○ ○ 私たちは友好親善の懸け橋・会報紙の発行を応援します